

様へ

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日
経過	手術前日	当日(術前)	当日(術後)
目標	○心身共に安定した状態で手術を受けられる	○術後合併症を起こすことなく経過する	○術後合併症を起こすことなく経過する ○上肢のリハビリを積極的に実施できる
検査	肩の動く範囲の測定 超音波検査(午後)		 下肢から血液の検査を行います  胸部のレントゲン
食事	21時以降は絶食	 絶食ですが、麻酔科医の指示でOS-1服用	昼食から普通食が開始
	朝食は自宅で  		 
処置・観察	リストバンドを下肢に装着します(退院日まで装着します)  手術部位のマーキングをします →	手術室で尿の管を挿入します	術後6時間まで、酸素マスクがついています 歩行可能な方は尿の管を抜去します 創の処置を行います
点滴・内服	 就寝前に睡眠薬を服用していただくことがあります	 (手術が午前の場合)手術室で点滴を行います (手術が午後の場合)病室で点滴を行います	 手術後の点滴があります ※痛み、むかつきなどがあれば看護師に申し出てください  朝より痛み止め、胃薬などの内服を開始します
行動	 制限ありません  シャワーできます	 以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	 床上安静となります ※患肢は翌朝まで安静にし、体の下にしないでください  歩行できます  上半身の清拭をします  下半身のみシャワーできます
説明・指導	 医師より ・手術と治療計画について ・麻酔科医師より ・麻酔について  看護師より ・入院生活について パンフレットについて  薬剤師より ・使用薬剤について ・持参薬確認		 医師より(家人の方へ) ・手術結果について  看護師より ・療養生活について ・リハビリについて ・補整下着について ・リンパ浮腫の予防について ・放射線治療について(予定のある方のみ)

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日～月 日	月 日～月 日	月 日	月 日
経過	術後2日目～3日目	術後4日目～5日目	術後6日目	術後7日目(退院日)
目標	<input type="checkbox"/> 術後合併症を起こすことなく経過する <input type="checkbox"/> 上肢のリハビリを積極的に実施できる <input type="checkbox"/> 手術やボディイメージの変容についての不安を表出することができる(本人・家族) <input type="checkbox"/> 日常生活の注意事項がわかる			
検査				
食事				
処置・観察	創の状態を確認します	創の状態を確認します 創の状態がよければドレーンを抜去します(3～日目)		退院時にリストバンドを外します
点滴・内服	朝より以下の内服が始まります ・鎮痛剤 ・胃薬			
行動	主治医の指示によりリハビリを開始します シャンプーできます(看護師とご相談ください) 創部の状態に応じてシャワーできます			
説明	医師より説明 ・病理結果により補助療法治療について 看護師より説明 ・リハビリについて ・補整下着について ・リンパ浮腫の予防について ・放射線治療について(予定のある方のみ)		医師より ・退院後の療養計画、療養上の留意点について 看護師より ・退院後の療養生活について(退院療養計画書をお渡しします)	

